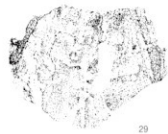
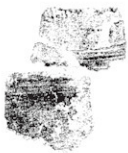
28



29



30

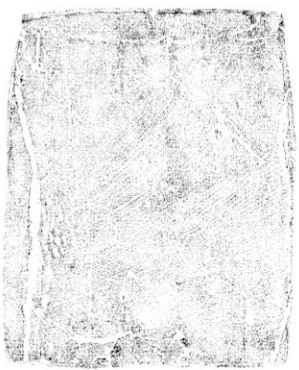
図版８　出土遺物（瓦８）

34
35
36
37
0
20cm

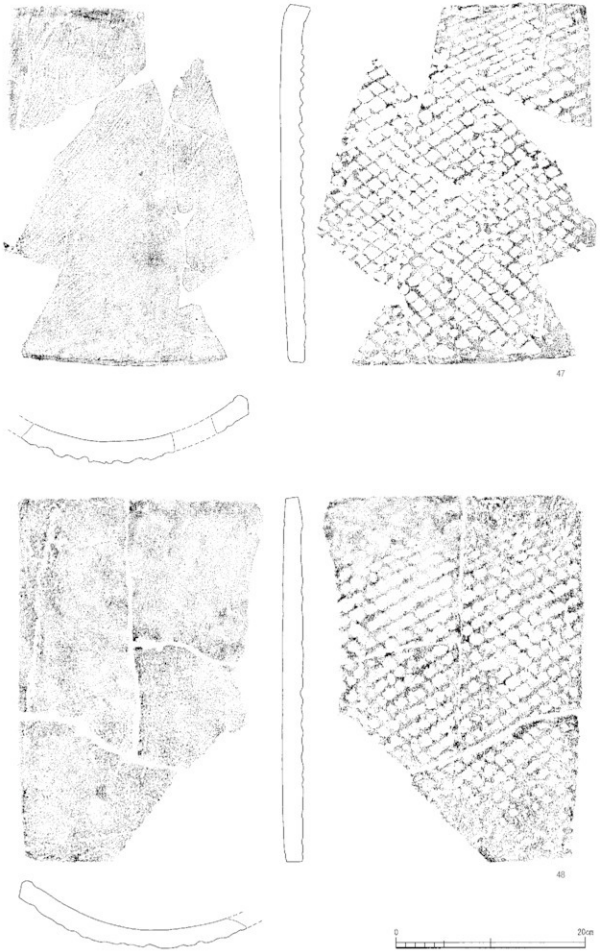
図版10　出土遺物（瓦10）

42
43
44
45
0
20cm

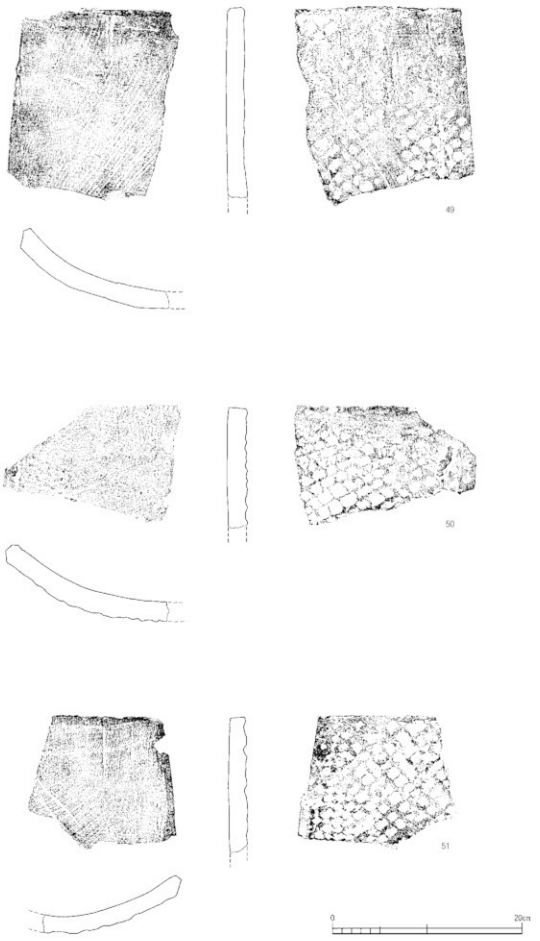
図版12　出土遺物（瓦12）

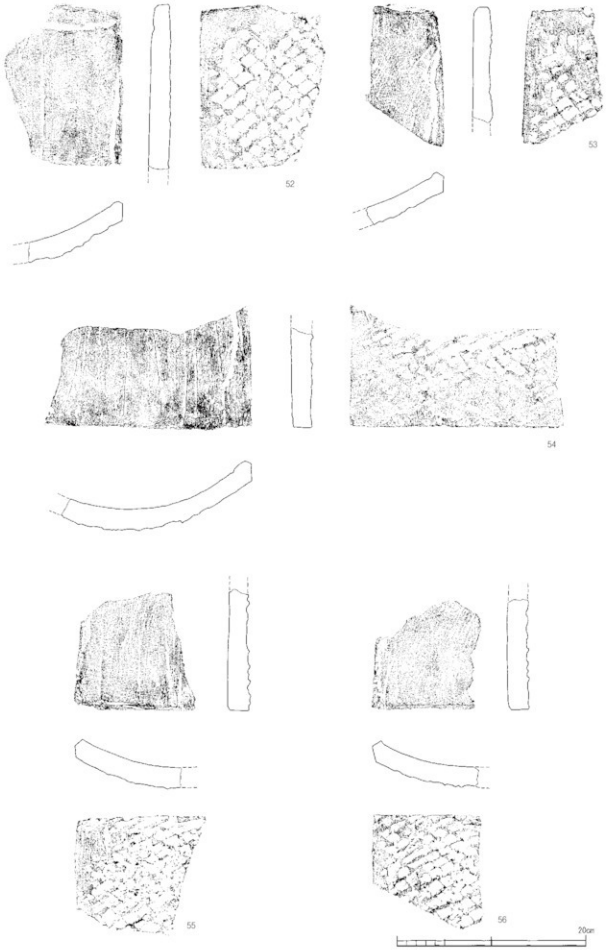


46

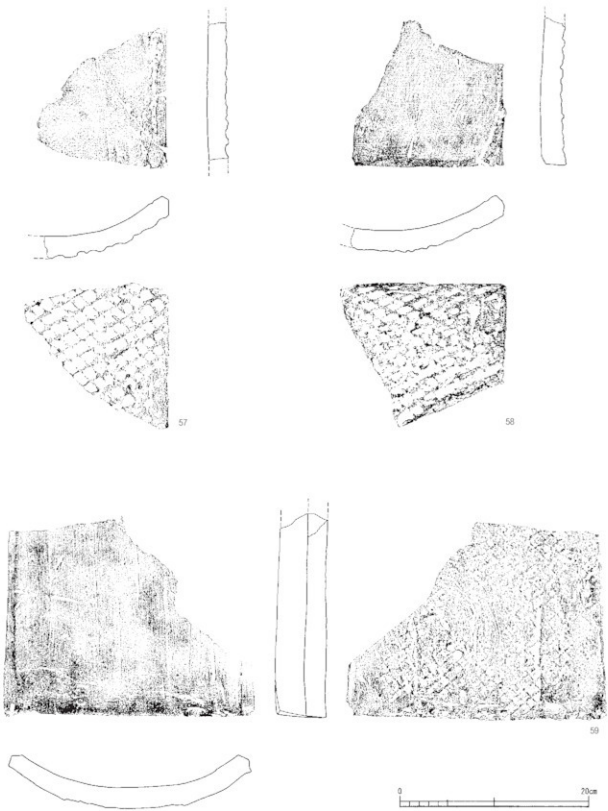

47
48
0
20cm

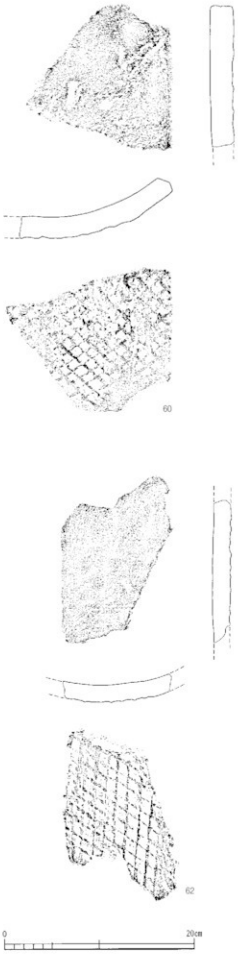
図版14　出土遺物（瓦14）



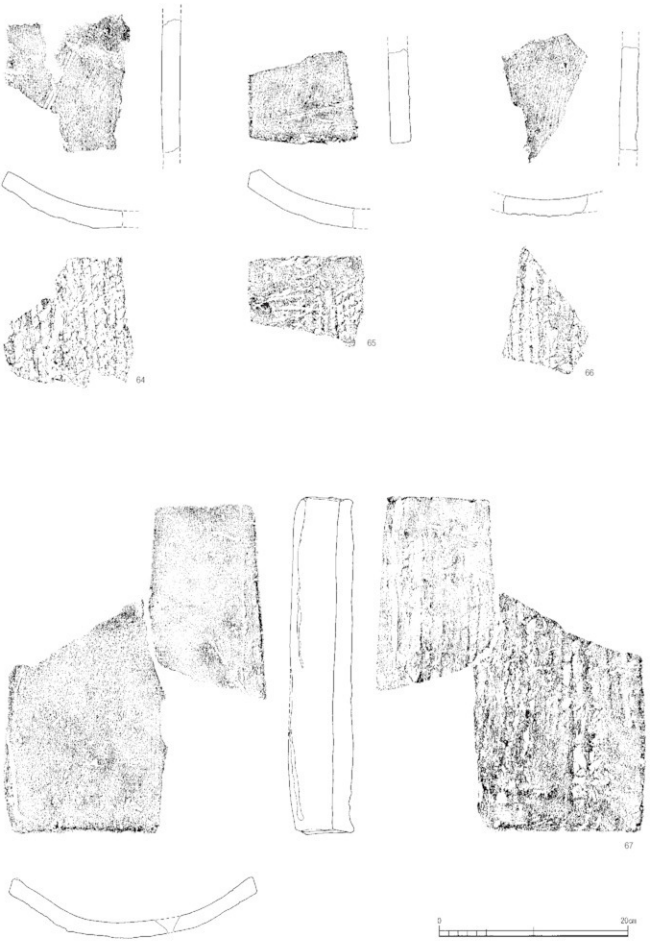

52
53
54
55
56
20cm

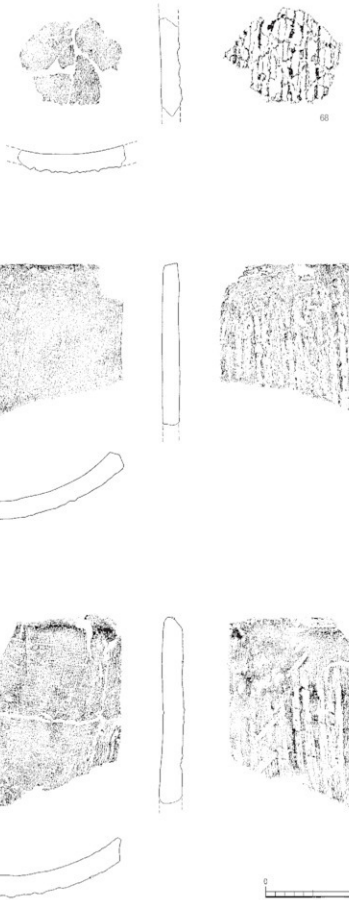
図版16　出土遺物（瓦16）



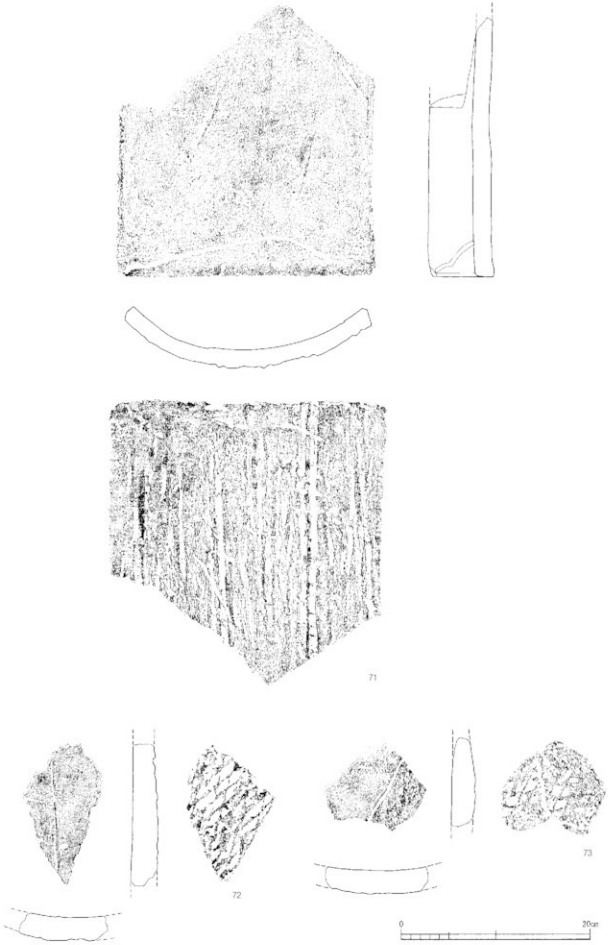

60
61
62
63
0
20cm

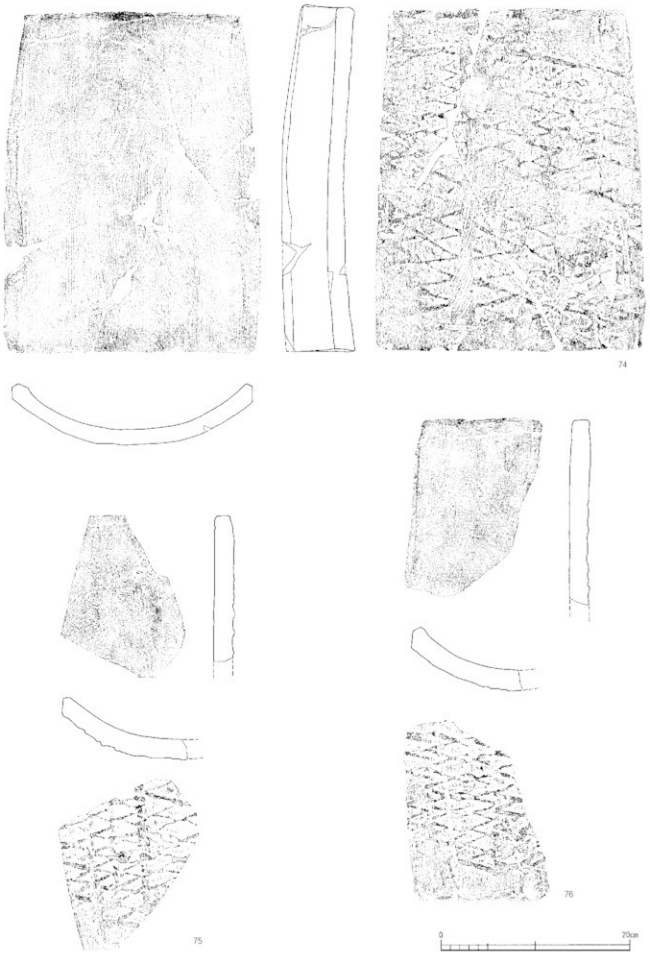
図版18　出土遺物（瓦18）



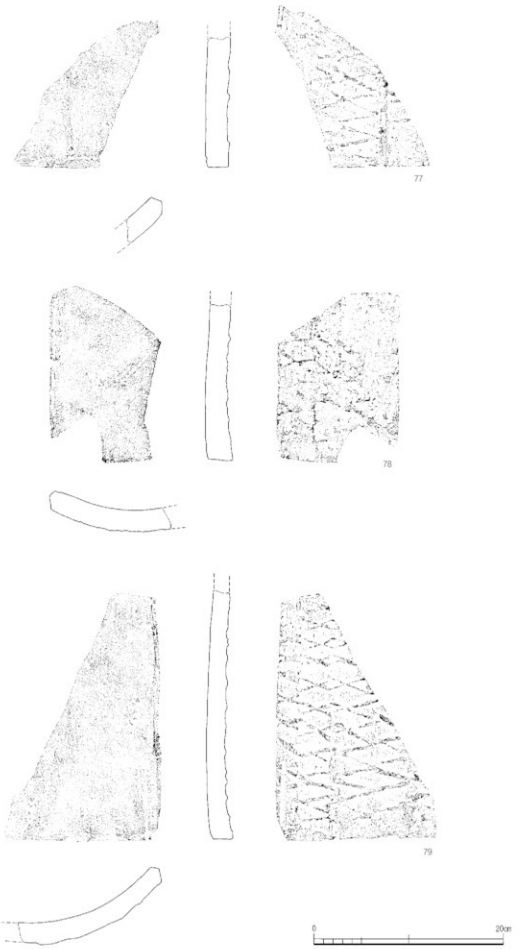

68
69
70
0
20cm

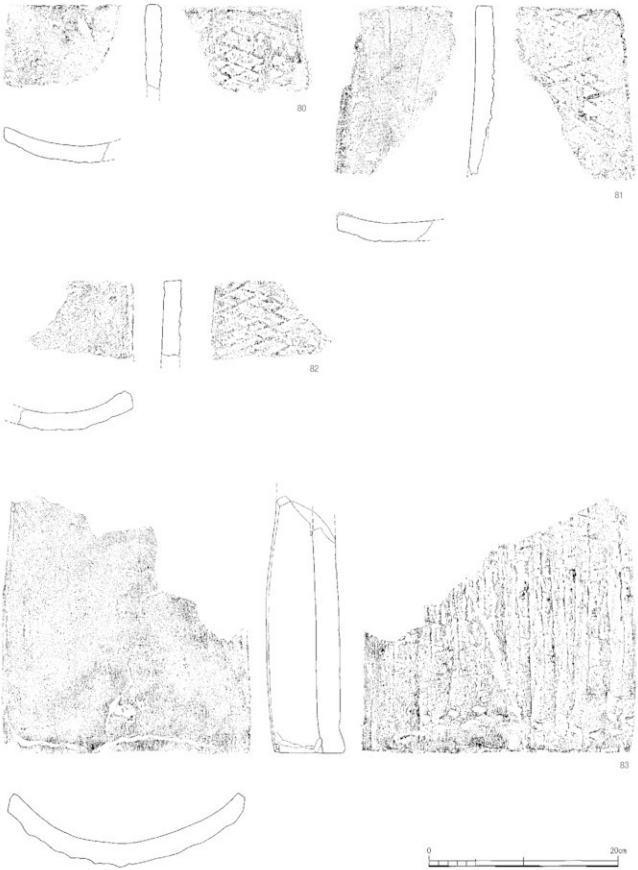
図版20　出土遺物（瓦20）




74
75
76
0
20cm

図版22　出土遺物（瓦22）

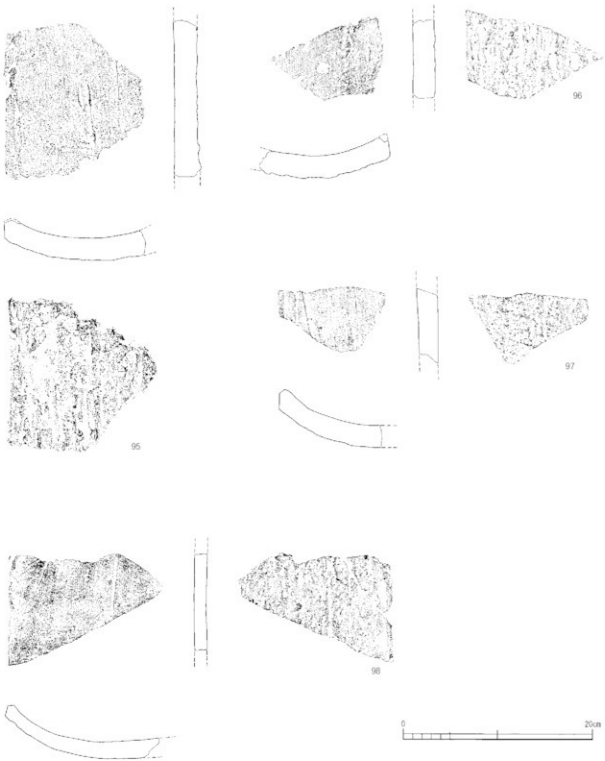


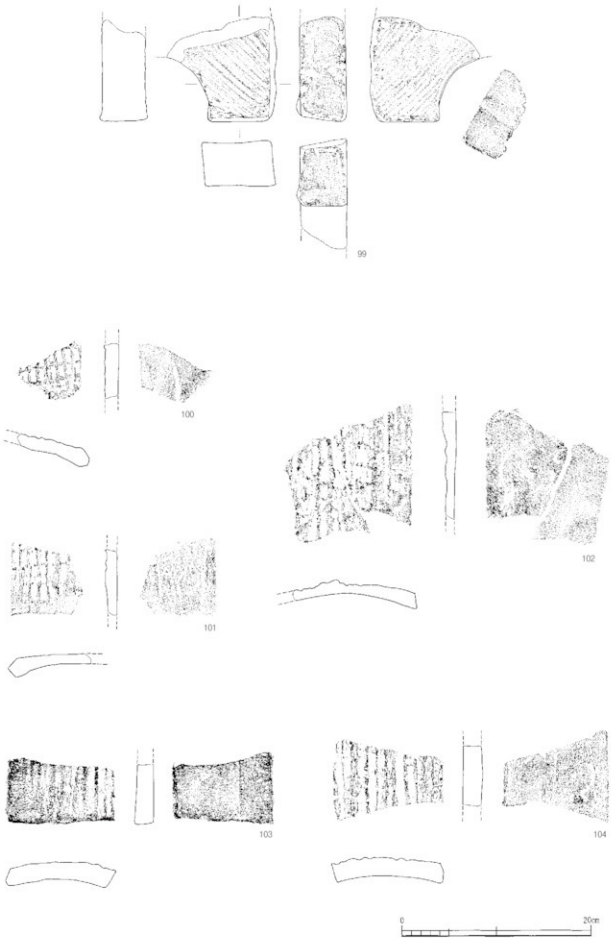

80
81
82
83
0
20cm

図版24　出土遺物（瓦24）

89
90
91
92
93
94
0
20cm

図版26　出土遺物（瓦26）




99
100
101
102
103
104
0
20cm

1．明石市魚住町付近から古代山陽道沿いに明石海峡方面を望む（矢印が長坂寺遺跡）

2．南西側から長坂寺遺跡を望む

長坂寺遺跡周辺垂直写真

1．調査前状況（南東から）

2．機械掘削

3．人力掘削

4．測量作業

5．学識経験者現地指導

6．同左

7．現地説明会

8．同左

写真図版４　１トレンチ（１）

1．全景（北から）

2．溝SX01（南から）

3．同前（北から）

1．SX01サブトレンチ1東壁断面（北西から）

2．SX01サブトレンチ2東壁断面（北西から）

3．SX01サブトレンチ3西壁断面（北東から）

写真図版６　１トレンチ（３）

1．SX01サブトレンチ５北壁断面（南から）

2．SX01サブトレンチ４北壁断面（南から）

3．SX01サブトレンチ２　長坂寺式軒平瓦出土状況

4．SX01サブトレンチ３　須恵器壺・瓦出土状況

5．SX01サブトレンチ２上層の瓦出土状況

6．SX01サブトレンチ２下層の瓦出土状況

7．SX01サブトレンチ３下層の瓦出土状況

１．全景（西から）

２．全景（東から）

写真図版８　２トレンチ（２）

1．西築地周辺（南から）

2．同上（北から）

1．SX07　瓦出土状況（南から）

2．SX02～04　（南から）

3．SX02～04瓦の出土状況　（南西から）

写真図版10　２トレンチ（４）

1．SX07断面（北から）

2．SA01　P5断面（南から）

3．SA01　P6断面（南から）

4．SA01　P7断面（南から）

5．SA01　P8（南から）

6．SX02～04断面（南から）

7．SX05断面（南から）

8．SX02～04断面（東から）

1．SX06断面（南から）

2．SK01断面（東から）

3．SK04断面（南から）

4．SK04断面（東から）

5．掘立柱建物SB01・02（南西から）

写真図版12　２トレンチ（６）

1．SB01　P101断面（南西から）

2．SB01　P102断面（北西から）

3．SB01　P104断面（南東から）

4．SB01　P105断面（南から）

5．SB02　P12断面（北西から）

6．SB02　P13断面（北西から）

7．SB02　P09断面（北西から）

8．P10断面（北東から）

１．全景
（東から）

２．土坑SK09・
柱穴P14
検出状況
（南から）

３．土坑SK09
断面
（西から）

４．SX08断面
（南から）

写真図版14　4・5トレンチ

1．調査前状況（東から）

2．4トレンチ農道断割り部分（南西から）

3．同前　断面（南西から）

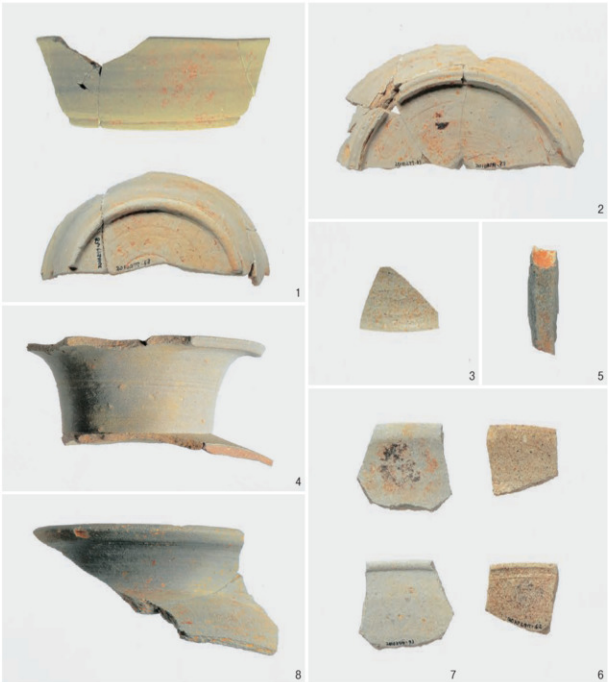
4．同左　北端（西から）

5．4トレンチ耕地部分（南西から）

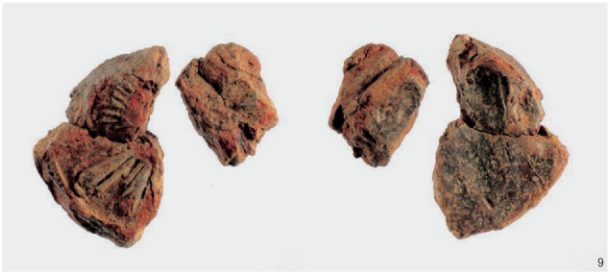
6．同左　断面（西から）

7．5トレンチ（西から）

8．同左　断面（北西から）


1
2
3
5
4
8
7
6

写真図版16　出土遺物（瓦１）


9

10

11

13

12

14

15

16

18

19

17

写真図版18　出土遺物（瓦３）

20

21

22

23

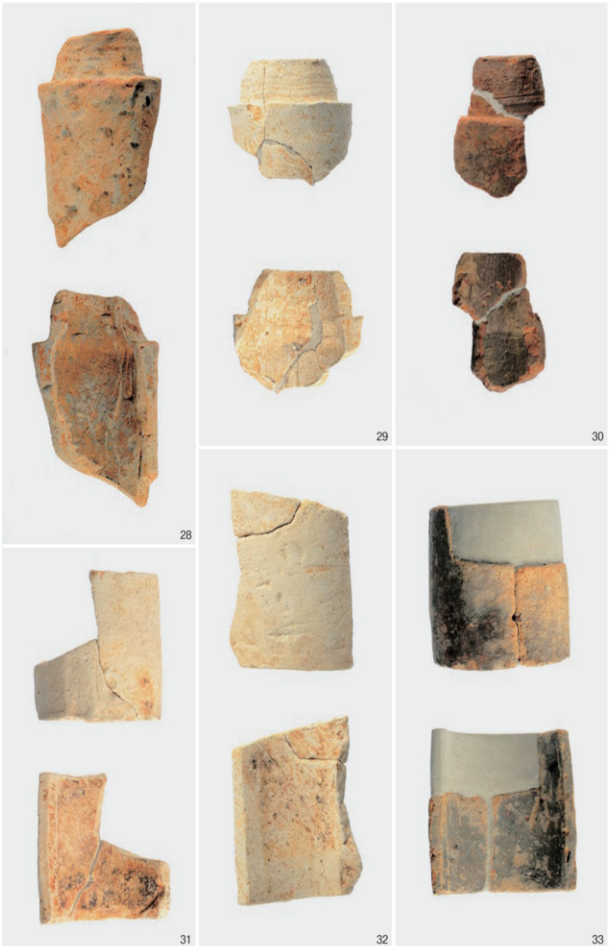
24

25

26

27

写真図版20　出土遺物（瓦５）



34

35

36

37

41

38

写真図版22　出土遺物（瓦７）

42

44

45

49

46

50

51

写真図版24　出土遺物（瓦９）

47

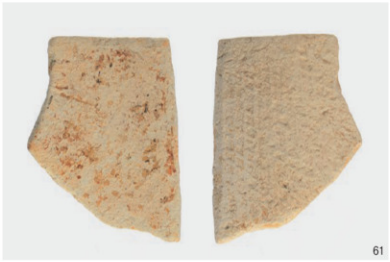
54

56

57

59

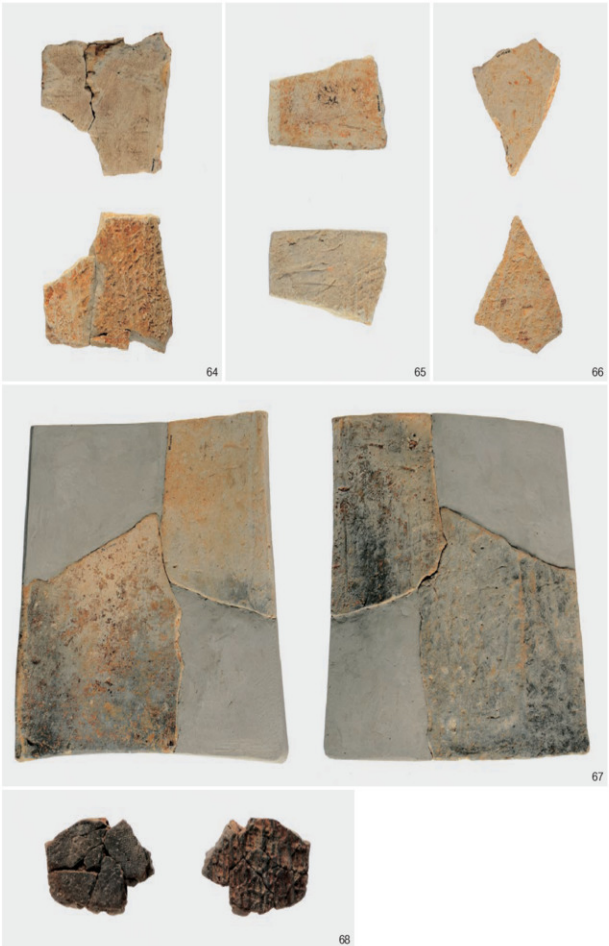
60


61

62

63

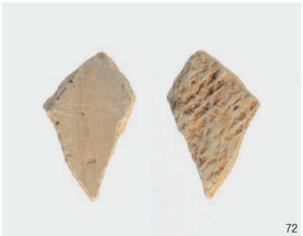
写真図版26　出土遺物（瓦11）



69

70

71


72

73

74

75

76

79

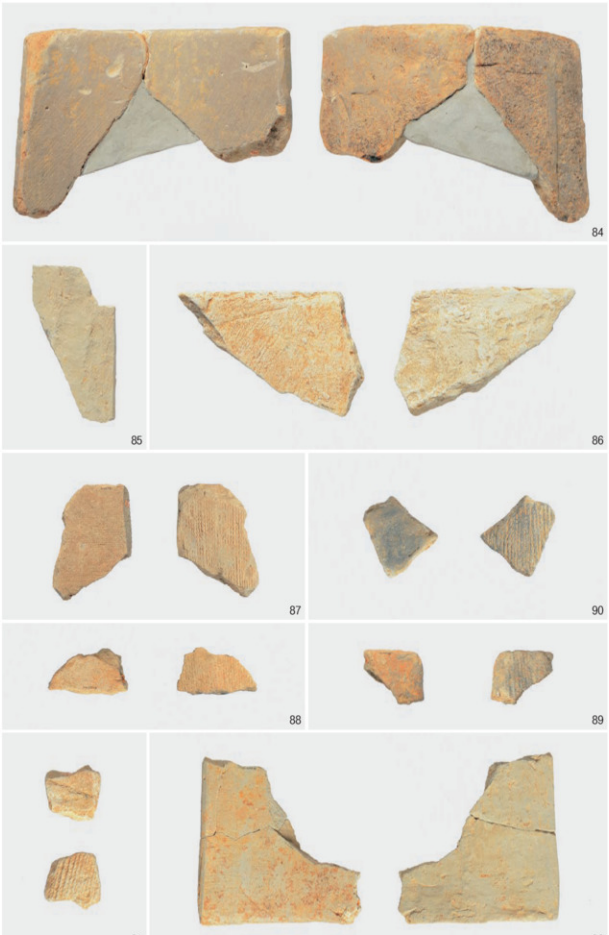
80

81

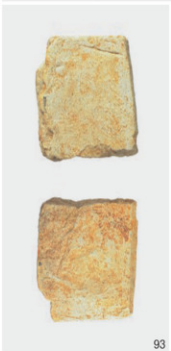
82

83

写真図版30　出土遺物（瓦15）



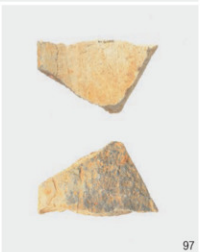
94


93

96

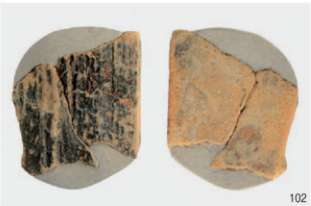
98

95


97

写真図版32　出土遺物（瓦17）

99


102

100

103

101

104

105

106

109

107

108

報告書抄録

ふりがな	ひょうごけんこだいかんどうかんれんいせきちょうさほうこくしょ
書名	兵庫県古代官道関連遺跡調査報告書Ⅱ
副書名	
シリーズ名	兵庫県文化財調査報告
シリーズ番号	第455冊
編著者名	池田征弘・中川渉・加内礼郎・本本雅康
編集機関	兵庫県立考古博物館
所在地	〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1丁目1番1号 TEL 079-437-5589
発行機関	兵庫県教育委員会
所在地	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 TEL 078-362-3781
発行年月日	平成25(2013)年3月28日
資料保管機関	兵庫県立考古博物館
所在地	〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1丁目1番1号 TEL 079-437-5589

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間（遺跡調査番号）	調査面積（㎡）	調査原因
		市町村	遺跡番号					
長坂寺遺跡	明石市魚住町長坂寺1646-1	282031	40038	34°42′03″	135°55′03″	20110125 －20110311 (2010277)	175㎡	兵庫県内における古代官道に関する調査
						20120216 －20120220 (2011316)	4.5㎡	

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
長坂寺遺跡	官衙跡	奈良時代	溝・掘立柱建物・柱穴・土坑	瓦・須恵器	仮称邑美駅家推定地

要約	長坂寺遺跡は史料上その名を残さない駅家（仮称邑美駅家）の遺跡と考えられている。正方位に軸線をもつ溝、土坑、横列などが検出されている。溝や土坑には多量の瓦が出土したものがある。これらの溝や土坑は丸瓦きの駅館院の南辺・西辺の築地に関連する遺構の可能性がある。北方位に軸線をもつ溝構の下層からは古代山陽道と同じ方位を軸線とする掘立柱建物跡が検出されている。丸瓦きの駅館院に先行する駅家の可能性が考えられる。

兵庫県文化財調査報告　第455冊

兵庫県古代官道関連遺跡調査報告書Ⅱ

平成25(2013)年3月28日　発行

編　集　兵庫県立考古博物館
〒675-0142　兵庫県加古郡播磨町大中1丁目1番1号

発　行　兵庫県教育委員会
〒650-8567　神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

印　刷　ウニスガ印刷株式会社
〒677-0053　兵庫県西脇市和布町39